

Ramrock Player

操作マニュアル

Ver.2.0.1

株式会社ラムロック

目次

1 章 はじめに	4
1 節 プレーヤーの起動	4
2 節 プレーヤーにログイン	6
3 節 プレーヤーの終了	7
2 章 メイン画面	8
1 節 メニュー	9
1 項 通知設定	10
1 項-1 通知設定	10
●スピーカーの音量	10
●この端末でも通知音を鳴らす	11
1 項-2 通知音詳細設定	12
●通知音詳細設定	12
●通知音の試聴	12
●通知スケジュール一括設定	13
2 項 メール設定	14
2 項-1 メール設定	14
●メールアドレス入力項目の追加	15
●メールアドレス入力項目の削除	15
●メールが受信できない場合	16
2 項-2 メールに添付する画像の設定	17
2 項-3 メール送信詳細設定	19
●メール送信詳細設定	19
●メール送信スケジュール一括設定	19
3 項 表示設定	20
●検知枠を表示する	21
●検知以外の動きも再生	22
●検知の〇秒前から再生	23
●モザイク設定	24
●モザイク設定解除	25
4 項 通信設定	26
5 項 録画のダウンロード	27
5 項-1 録画のダウンロードの登録	27
●登録に必要な項目の入力	27
●録画のダウンロードの登録	28
5 項-2 録画のダウンロード	28
●録画のダウンロード	29
●録画ファイルの削除	30
6 項 システム設定	31

●遠隔サポートの許可	31
●CUBE 本体の赤ランプを消す	32
●CUBE の音声ガイダンスを使用する	32
●現在のバージョン	32
●パスワード変更	33
●バージョン変更	34
●データ消去	35
7 項 通信量確認	36
●通信量確認	36
●通信量確認メールの設定	37
8 項 お知らせ	38
8 項-1 お知らせ	38
8 項-2 ログイン時のお知らせ表示	40
2 節 映像再生	41
1 項-1 ライブモードと録画再生モードの切替え	42
●モード切替え	42
3 節 再生日時指定	44
4 節 アラート発生状況	45
●5 日以上過去のアラート発生状況	46
5 節 タイムスライダー	47
6 節 操作ボタン	49
7 節 アラートリスト	54

1 章 はじめに

本書では、みまもり CUBE(以下、CUBE という)の Ramrock Player(以下、プレーヤーという)に関する操作について説明します。

プレーヤーは、インターネットに接続できる通信端末(スマートフォンやパソコン)で使用してください。

動作環境

本プレーヤーは Google 社製品のウェブブラウザ「Google Chrome」(以下、Chrome)にてご使用ください。

Chrome(クローム)のバージョンについては、WindowsOS(パソコン)は Windwos10,Chrome(76.0.3809.87 以降)、Android(スマートフォン)は Android9,Chrome(76.0.3809.89 以降)、iPhone、iPad は iOS12,Chrome(76.0.3809.81 以降)をご利用ください。

通信端末(スマートフォンやパソコン)によって表示と操作が若干異なる部分がございますがご了承ください。

本書における画像は、Android 上での Chrome 画面を基にしています。

1 節 プレーヤーの起動

【手順 1】CUBE の起動

CUBE に電源を入れてください。

Chrome を起動する前にまず CUBE の電源が入っていることを確認してください。

CUBE の電源が入っていないとプレーヤーに接続することができません。

(CUBE の起動には時間がかかる為、電源をいれて 3 分ほどお待ちください。)

初期設定では、電源を入れて 3 分ほどで CUBE から通信状態の音声ガイダンスが流れます。

流れる音声は以下のようになります。

音声ガイダンス	通信状態	次の作業
接続が確立できません。 場所を変えて再度お試しください。	通信を行うことができません。 プレーヤーに接続することができない状態です。	CUBE の設置場所を窓際や高い所に変えて再度お試しください。 【手順 1】へお戻りください。
通信が確立されました。 電波レベルは 0 です。	通信状態が非常に悪いです。 プレーヤーが正常に動かない可能性があります。	設置場所を変えることを強くお勧めします。 【手順 1】へお戻りすることをお勧めします。
通信が確立されました。 電波レベルは 1 です。	通信状態が悪いです。 プレーヤーでのライブ映像再生時、映像が大きくコマ落ちする可能性があります。	設置場所を変えることをお勧めします。 【手順 1】へ戻るか、もしくは【手順 2】へお進みください。
通信が確立されました。 電波レベルは 2 です。	通信状態が少し悪いです。 プレーヤーでのライブ映像再生時、コマ落ちが発生する可能性があります。	設置場所を変えることも検討ください。 【手順 2】へお進みください。
通信が確立されました。 電波レベルは 3 です。	通信状態が良好です。 現在の設置場所で問題なく使用することができます。	【手順 2】へお進みください。
通信が確立されました。 電波レベルは 4 です。	通信状態が非常に良好です。 現在の設置場所で問題なく使用することができます。	【手順 2】へお進みください。

【手順 2】プレーヤーの起動

Chrome を起動し、CUBE に同梱している『【重要】お客様専用「みまもり CUBE」ログイン情報』に記載の Ramrock Player 用 URL (ユーアールエル) を Chrome のアドレスバーに入力してください。

もしくは『【重要】お客様専用「みまもり CUBE」ログイン情報』に記載の QR コードをスキャンし Chrome で開いてください。

プレーヤーのログイン画面(次ページ参照)が表示されない場合は、(②)を参照ください。

ネットワークの通信環境によっては、映像の再生が不安定になったり停止したりする場合があります。

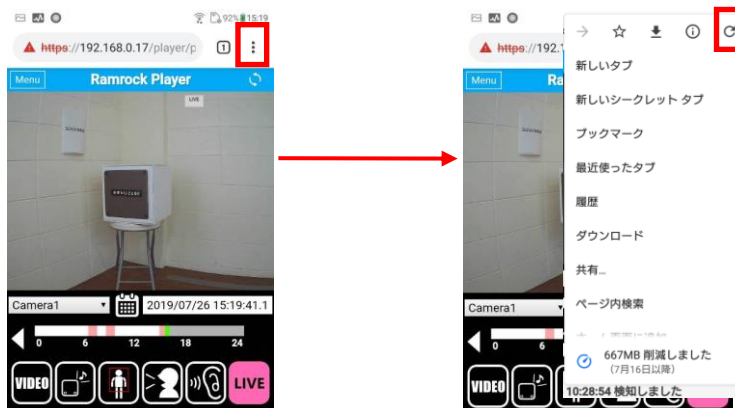
再生が不安定になった場合や停止してしまった場合などは以下の方法での更新をお試しください。

1.Chrome ブラウザを更新する

ブラウザの更新ボタン  で更新(再読み込み)して再ログインしてください。

パソコン、タブレットの場合はブラウザ左上に表示される  をタップしてください。

スマートフォンの場合は右上の設定ボタンをタップし、右上に表示される  をタップしてください。

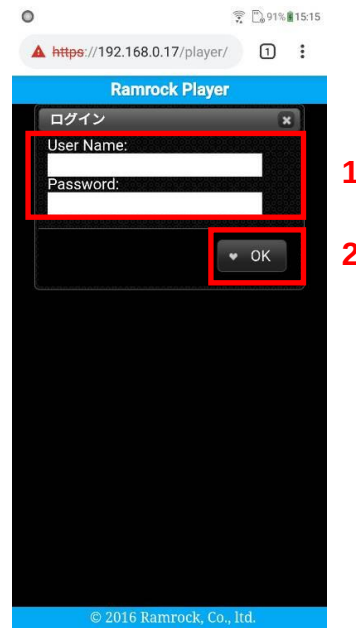


iPhone,iPad の場合は右下の設定ボタンをタップし、ポップメニューの再読み込みをタップしてください。



2 節 プレーヤーにログイン

プレーヤーにログインします。



- 1 CUBE 同梱の『【重要】お客様専用「みまもり CUBE」ログイン情報』に記載の User Name と Password を入力します。
- 2 『OK』ボタンをタップしてログインします。
- 3 ログインが許可された場合は、メイン画面(2章メイン画面参照)が表示されます。
また、未読のお知らせがあった場合はお知らせが表示されます。(8項-2で詳しく説明します。)

※ログインできない場合

- ①CUBE 同梱の『【重要】お客様専用「みまもり CUBE」ログイン情報』に記載の User Name と Password を正しく入力できているか確認してください。
- ②CUBE 本体、正面左の電源ランプ(赤いランプ)が点灯しているか確認してください。
(このランプは『6 項 CUBE 本体の赤ランプを消す』で消すことができます。)



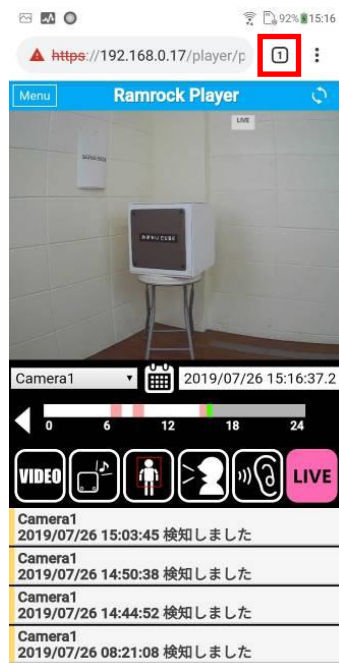
- ③CUBE 同梱の『【重要】お客様専用「みまもり CUBE」ログイン情報』に記載の Ramrock Player 用 URL とブラウザ上部に入力した URL が同じか確認してください。
- ④上記の①～③までをお試しいただいても、ログインできない場合は、ラムロックオペレーションセンターまでお問い合わせください。

3 節 プレーヤーの終了

Chrome を終了する、またはタブを閉じることでプレーヤーを終了します。

【スマートフォンの場合】

1 下図の赤枠内をタップする

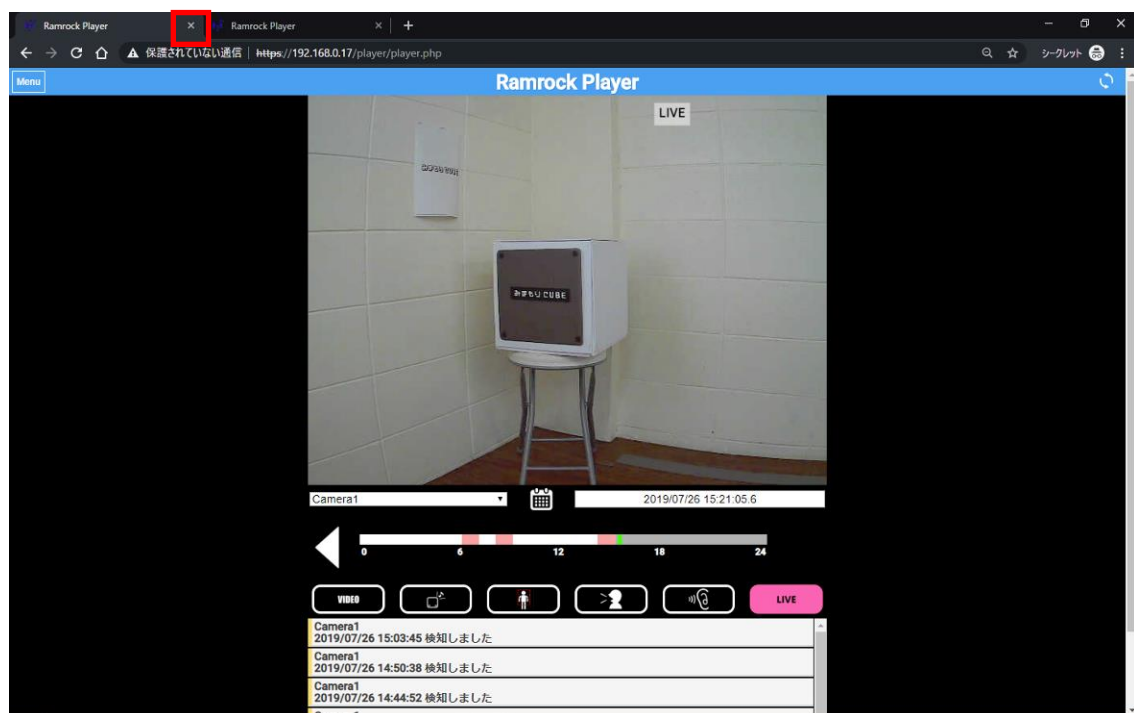


② 下図の赤枠内をタップする



【パソコン、タブレットの場合】

下図赤枠内の『×』マークをタップしてタブを閉じてください。



2 章 メイン画面

プレーヤーのメイン画面は、以下のもので構成されます。

- 1 メニューボタン
- 2 映像再生エリア(ライブ、録画)
- 3 カメラ名
- 4 日時指定アイコン
- 5 再生日時
- 6 前日へボタン
- 7 タイムスライダー
- 8 次日へボタン(LIVE モードまたは当日分の録画再生時は表示されません)
- 9 操作ボタン
- 10 アラートリスト(検知履歴)
- 11 リロードボタン(再読み込み)

※iOS(iPhone,iPad)では使用できません(表示されません)。

Android またはパソコンでご使用ください。



ログイン後は、メイン画面になり、ライブ映像が表示されます。

暗視モード中は白黒映像での表示となります

1 節 メニュー

ここでは CUBE の設定について説明します。

下図は、メニュー画面です。



メニュー画面で変更した設定内容はラムロックプレーヤーを共有するすべてのユーザーに設定が反映されます。

メニュー画面で変更できる設定はご利用の通信端末の設定ではなく CUBE の設定を変更することになります。

1. 通知設定

1 項-1 通知設定

ここでは、CUBE が検知した際の、通知の有無を設定することができます。



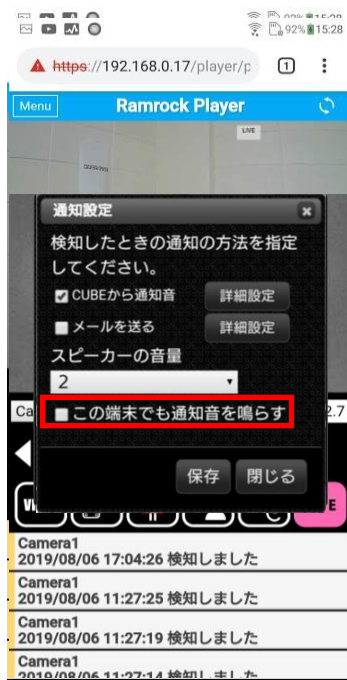
『CUBE から通知音』、『メールを送る』にチェックを入れると、検知した際にチェックが入っている通知方法で通知します。※両方とも選択する事も可能です。

●スピーカーの音量



『スピーカーの音量』をタップすると CUBE 本体から発せられる音の大きさを 5 段階から選択できます。初期設定は 2 になっています。

●この端末でも通知音を鳴らす



『この端末でも通知音を鳴らす』にチェックをいれるとライブ映像表示時に、通信端末から通知音を鳴らすことができます。

※スマートフォン、タブレット、パソコン、iPhone、iPad の音量に関しましてはそれぞれの通信端末の取り扱い説明書をご確認ください。

1 項-2 通知音詳細設定

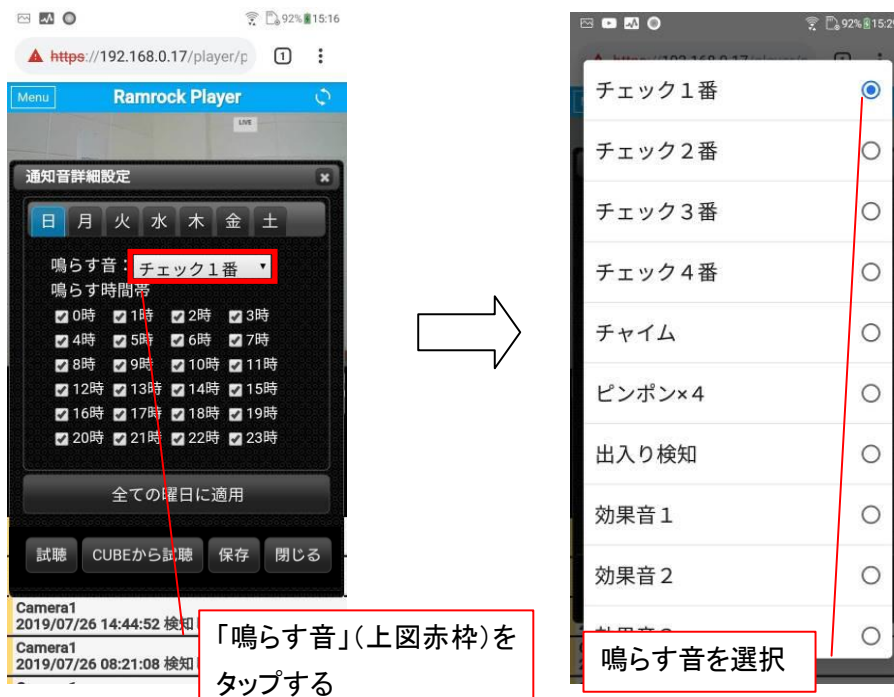
●通知音詳細設定



『CUBEから通知音』の右側の『詳細設定』をタップし、通知する音の種類と通知する時間帯を曜日毎に設定できます。設定は1時間単位で可能です。

上記の画面でチェックが入っている時間帯のみ、CUBE から音声通知を行います。

●通知音の試聴





『試聴』をタップするとご使用されている通信端末から選択した音声再生されます。

『試聴』をタップして音声再生されない場合はご使用されている通信端末の音量設定を確認してください。

『CUBE から試聴』をタップすると CUBE 本体から選択した音声再生されます。

※どちらも表示されている音が再生されます。

●通知スケジュール一括設定

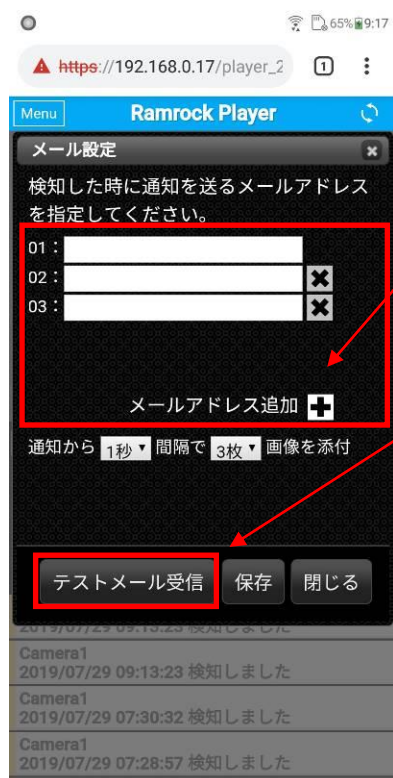


『全ての曜日に適用』をタップすると、現在選択している曜日の『鳴らす時間帯』と『鳴らす音』が全ての曜日に適用されます。

2 項 メール設定

2 項-1 メール設定

ここでは、検知した際に通知するメールの送信先を設定することができます。



- 1 「通知先」の入力欄(左図上部赤枠内)にメールアドレスを入力してください。
メールアドレスは、10 件程度まで登録可能です。
(入力するメールアドレスの長さで登録できる数は変化します。)
- 2 メールアドレス入力確認後、「テストメール受信」(左図赤枠内)をタップしてテストメールを送信してください。(登録されたすべてのメールアドレスにテストメールが送信されます。)
- 3 テストメールが登録されたアドレスに受信できていればメールの設定は完了です。

●メールアドレスの入力項目の追加



メールアドレス追加の『+』ボタンをタップすると、メールアドレスの入力項目が追加されます。

●メールアドレスの入力項目の削除



メールアドレス入力項目の『×』ボタンをタップすると、確認後にメールアドレスの入力項目が削除されます。入力項目が3個以下の場合は、メールアドレスだけがクリアされます。

●メールが受信できない場合

メールが受信できない場合は、以下の 3 点をご確認ください。

1. メールアドレスに間違いがありませんか？

2. お使いの通信端末で迷惑メールなどの設定がありませんか？

お客様が迷惑メール対策等で、受信拒否が設定されている場合は以下のドメインを受信できるように設定をしてください。

@ramrock.info

3. お使いのメールアドレスで「.」が連続していませんか？

例 t..est@gmail.com

または、先頭か末尾に「.」が使用されていませんか？

例 test.@gmail.com

上記の形式のメールアドレスをお使いの場合は「””」で@の前の部分を

囲うことで使うことができます。

例 “t..est”@gmail.com

2 項-2 メールに添付する画像の設定

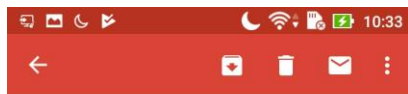


左上赤枠部分をタップすることで写真の添付時間間隔を指定できます。



左上赤枠内をタップすることで写真の添付枚数を指定できます。

例 「写真の間隔」を2秒、「添付する写真の枚数」を5枚に設定した場合、
メールは以下のように届きます。



10 時 32 分 22 秒に検知が発生



1 枚目: 検知の瞬間



2 枚目: 検知の 2 秒前



3 枚目: 検知の 4 秒前



4 枚目: 検知の 6 秒前



5 枚目: 検知の 8 秒前

2 項-3 メール送信詳細設定

●メール送信詳細設定



『メールを送る』の右側の『詳細設定』をタップすると画像付メールを送信する時間帯を曜日毎に設定できます。設定は1時間単位で可能です。

上記の画像でチェックが入っている時間帯のみ、画像付メールを送信します。

●メール送信スケジュール一括設定



『全ての曜日に適用』をタップすると、現在選択している曜日の『送信する時間帯』が全ての曜日に適用されます。

3 項 表示設定

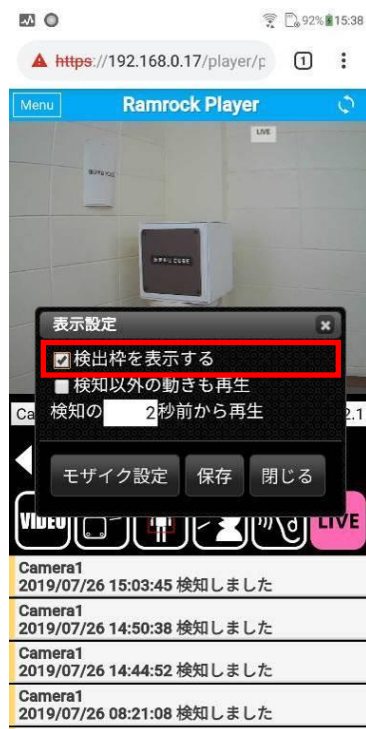
ここでは表示の設定を行うことができます。



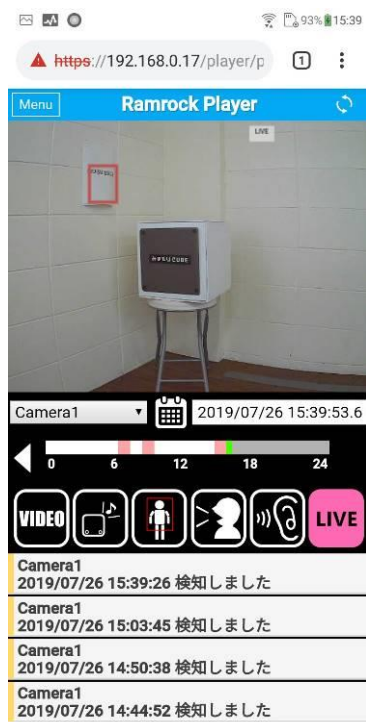
- 検知枠を表示する

検知したものに枠を表示／非表示の設定です。

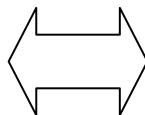
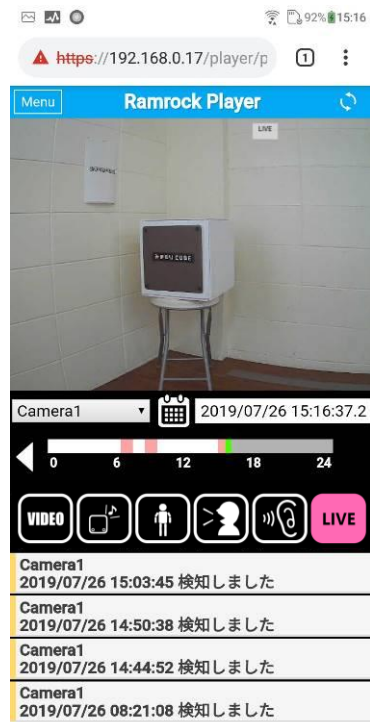
チェックが入っていれば枠を表示します。



例: 検知枠 表示



検知枠 非表示

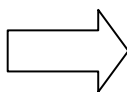
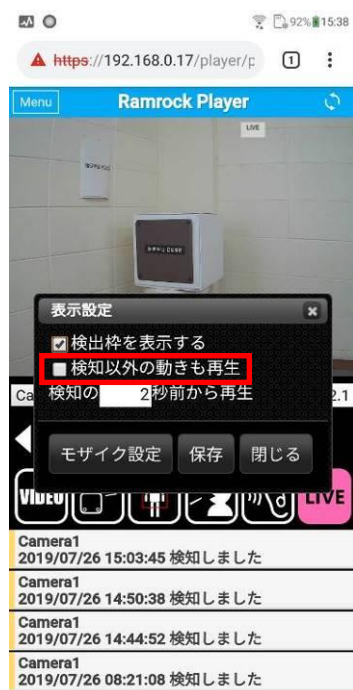


- 検知以外の動きも再生

頭出し再生(スキップ再生)のモード変更を行うことができます。

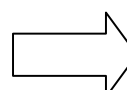
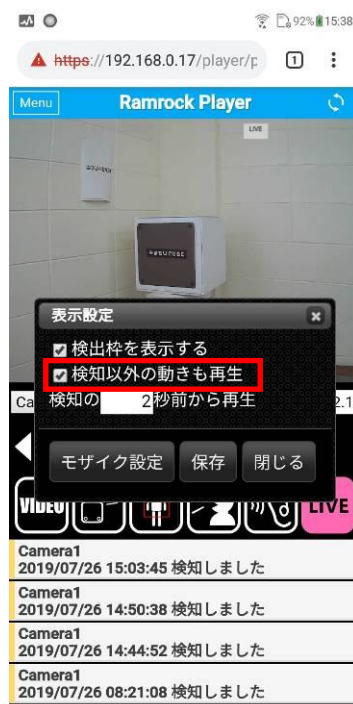
検知対象と検知対象以外も含め、映像に変化があった箇所に頭出し再生(スキップ再生)ができるモードです。

【通常モード】



スライダーに赤い部分
(検知対象の動きのみ)を表示。

【詳細モード】

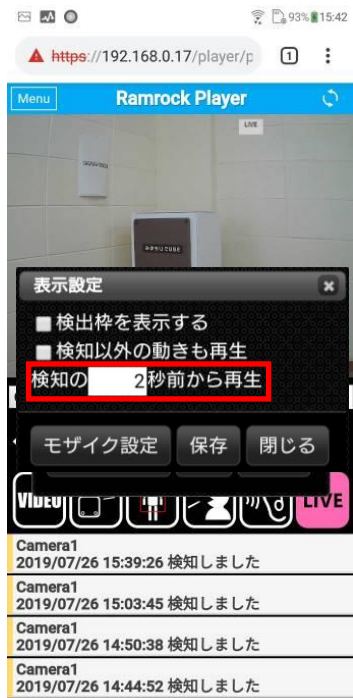


スライダーの色の分布が変化する。
検知対象以外の動きも表示。

※このモードを使用中にブラウザを更新するとチェックが外れます。ご使用の際は更新後、再度チェックを付けることでご使用できます。

- 検知の〇秒前から再生

頭出し再生(スキップ再生)のアラートスキップボタン使用時に、初期設定では検知の2秒前から再生されます。赤枠内の数値を変更すれば、変更した秒数前から頭出し再生を行うことができます。(最大は60秒前からです。)



● モザイク設定

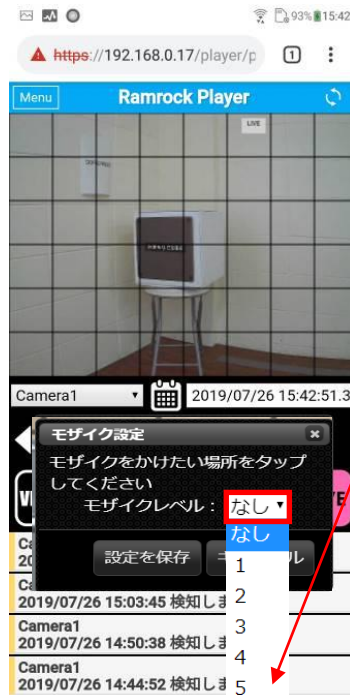
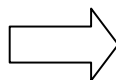
画面上にモザイクをかける場所を指定できます。

『モザイク設定』ボタンをタップすると、下図のように映像画面に枠が表示されます。

モザイクをかけたい場所をタップすると薄紫色に変わり、『設定を保存』ボタンをタップすると、モザイクが適用されます。

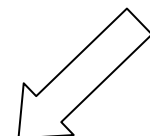
※設定後は、ライブ映像、設定した後からの録画映像、メール通知の画像に適用されます。

※モザイク設定中に配信されたメールおよび録画映像のモザイクを後から解除することはできません。



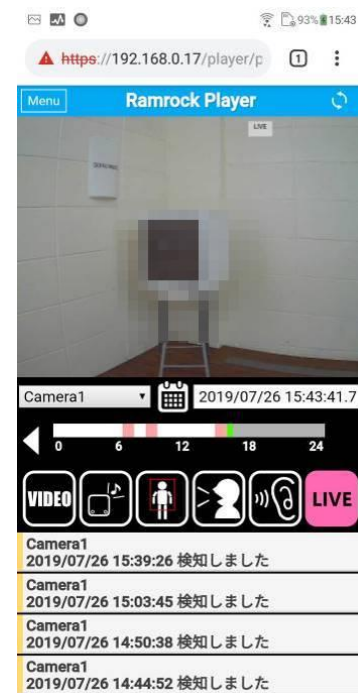
モザイクレベルを変更することができます。

モザイクレベルは「なし」から「5」まで選択でき、5 に近づくほどモザイクが濃くなります。



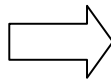
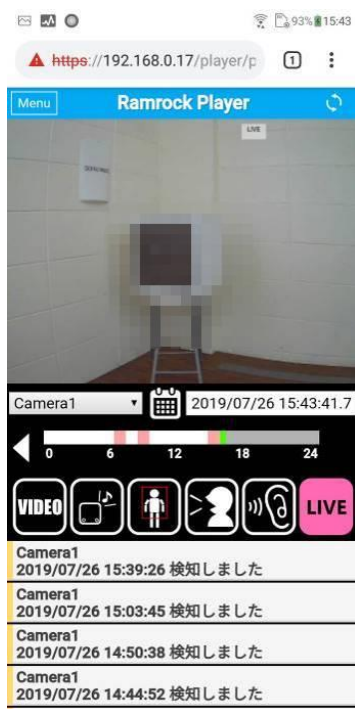
枠の中を選択すると選択した部分が薄紫色に変わります。

『設定を保存』をタップする

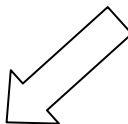


薄紫色に変わった状態で『設定を保存』をタップすると薄紫色の部分がモザイクに変わり設定が完了します。

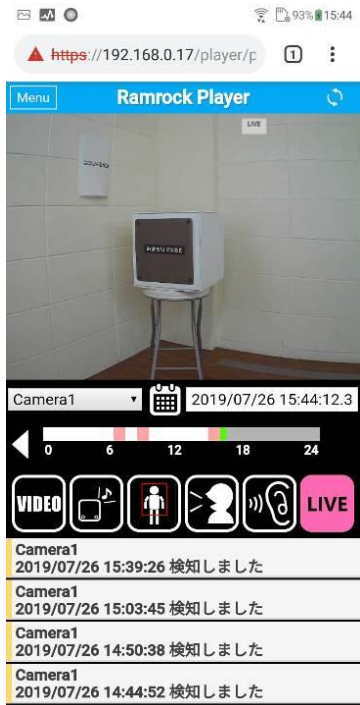
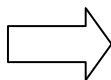
●モザイク設定解除



薄紫色の部分を再度選択し透明に戻します。



『設定を保存』
をタップする



透明に変わった状態で『設定を保存』ボタンをタップすると、モザイクが解除されます。

4 項 通信設定

通信端末とプレーヤーの通信が切断されるまでの時間を設定することができます。



プレーヤーへログイン後、一定の時間操作を行わなかった場合に通信を自動で切断する時間を設定することができます。

設定は左図のように「30 秒間、1 分間、2 分間、3 分間、4 分間、5 分間」の 6 段階で設定が可能です。

※初期設定は 1 分間となっています。

5 項 録画のダウンロード

5 項-1 録画のダウンロードの準備

CUBE に録画された映像を AVI フォーマットに変換する機能です。

録画のダウンロードの登録はお使いのスマートフォン・タブレットでも実行可能ですが録画ファイルのダウンロードは Windows パソコン以外ではできません。
お使いのスマートフォン・タブレットに映像をダウンロードする事はできませんのでご注意ください。



●登録に必要な項目の入力

- 1 AVI 変換したいカメラを選択
- 2 変換開始時刻を指定
- 3 変換終了時刻を指定
- 4 「登録」ボタンをタップする

1 回の操作で変換可能な時間は、最大 5 分です。

●録画のダウンロードの登録

登録をタップすると、登録を受け付けたお知らせ表示の後、⑤のダウンロードファイルにリストアップされます。

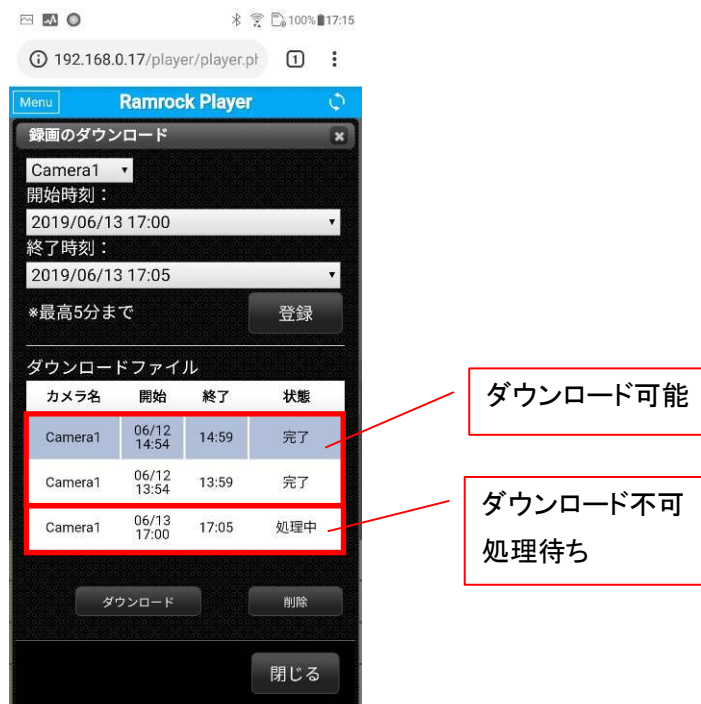


5 項-2 録画のダウンロード

AVI ファイルのダウンロードは、Windows パソコン以外ではできません。

録画のダウンロードを登録すると処理が始まります。(下図赤枠)処理中の場合は完了になるまでお待ちください。

完了になっているファイルのみダウンロードできます。



●録画のダウンロード



処理が完了したら、ファイルを選択(左上の赤枠)して『ダウンロード』をタップします。

下図の画面が表示されます。

ダウンロードする AVI ファイル(下図赤枠)をタップするとダウンロードが始まります。

ダウンロードファイルはご利用のパソコンのダウンロードフォルダに保存されます。

ファイルサイズの目安は、5 分のファイルで 10MB 程になります。

readme.txt は AVI ファイルの情報が記載されています。(必要であればダウンロードしてください。)



●録画ファイルの削除



ダウンロードファイルは、CUBE の SD カードに残ります。SD カードの残容量に影響しますので、ダウンロード後は削除してください。

ファイルを選択して『削除』ボタンで削除してください。

6 項 システム設定

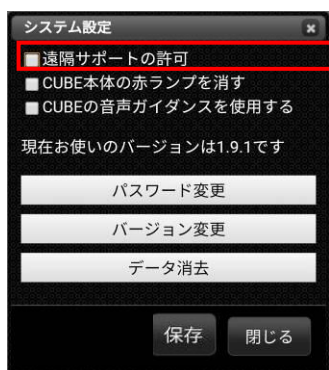
ここではシステムの設定を行うことができます。



● 遠隔サポートの許可

※この機能は、検知を利用する際に必要になる操作です。

検知設定はラムロックオペレーションセンターが映像を共有して行います。



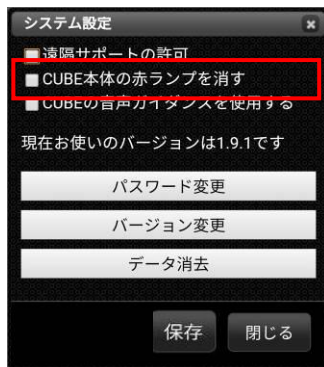
検知機能を利用する場合、ラムロックオペレーションセンターより、リモート操作で検知設定を行います。検知設定が必要な場合は『遠隔サポートの許可』にチェックを入れ『保存』をタップしてからラムロックオペレーションセンターへご連絡ください。

※チェックが入っていない場合は、ラムロックオペレーションセンターより、リモート操作が出来ません。検知設定完了後は、チェックを外してご利用ください。

- CUBE 本体の赤ランプを消す

チェックすると CUBE 本体前面の赤ランプを消灯します。

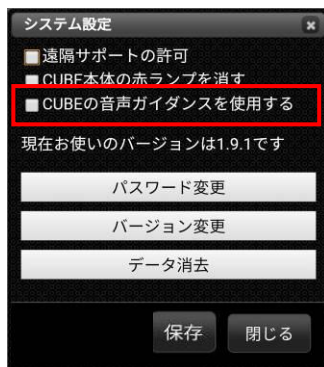
※初期設定はチェックなしで、赤ランプが常時点灯となっています。



- CUBE の音声ガイダンスを使用する

チェックすると、CUBE の電源投入時に CUBE の通信状態を音声ガイダンスでお知らせします。

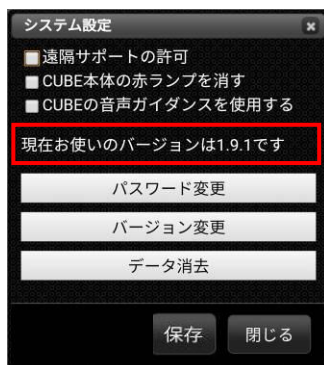
※初期設定はチェックありで、CUBE から音声ガイダンスが流れます。



- 現在のバージョン

現在の CUBE のバージョンが表示されています。

※通信状態により、表示が少し遅れる場合があります。



● パスワード変更



【セキュリティ対策】

セキュリティ向上のため、初期パスワードを必ず変更してご利用ください。

『パスワード変更』のボタンをタップするとパスワード変更画面が表示されます。

ご利用中の CUBE のログインパスワードを変更することができます。

新しいパスワードを入力して『OK』ボタンをタップしてください。

パスワードは 4 文字以上20文字以内で設定できます。

※複数人で利用している状況で、パスワードを変更した場合は変更後のパスワード情報を他の方と共有してください。パスワード変更後他の方がログインできない状況になりますのでご注意ください。

- バージョン変更

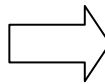
『バージョン変更』をタップするとアップデートできるバージョンが表示されます。

CUBE アップデートの際にご利用ください。

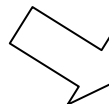
アップデートできる最新のバージョンがある場合、『変更』ボタンをタップすることでバージョンを変更できます。

※バージョン変更中は、10 分ほど CUBE の機能が止まり、録画、通知（検知）も行えなくなりますのでご注意ください。

問合せ中...



最新のバージョンがある場合



既に最新のバージョンの場合



- データ消去

※この操作を行うとラムロックプレイヤーの全機能が利用できなくなります。

録画、ログイン情報などすべての設定が削除されます。

『データ消去』ボタンをタップすると警告文(下図参照)が表示されます。

初期化を開始する場合は『初期化』ボタンをタップしてください。

※返却時に行う操作となります。



7 項 通信量確認

●通信量確認

現在の CUBE の通信量を確認することができます。

この通信量の画面は当月の、前日または前々日までのデータ通信量を表しています。
そのため、前日のデータが存在しない「利用開始日」「毎月1日」には表示できません。その場合は翌日以降にお試しください。



● 通信量通知メールの設定

通信量が一定値(50%,80%,100%,120%)を超えた場合にメール通知が必要な場合は、下図の『通信量を通知するメールアドレスを登録』に、メールアドレスを入力して『登録』ボタンをタップしてください。

※メールアドレスの登録は 1 件のみとなります。

複数台 CUBE をご利用されている場合は一台で設定を行えばすべてに反映されます。

- 1 メールアドレスの入力
- 2 『登録』ボタンをタップする
- 3 指定したメールアドレスに受付メールが送信される
- 4 受付メールの URL をクリックして登録完了



8 項 お知らせ

8 項-1 お知らせ

ここでは、CUBE に関する告知やアップデートなどのお知らせを確認することができます。



ログイン時に未読のお知らせがある場合にも表示されますが、その場合には未読のお知らせのみが表示されます。メニューからお知らせを選択すると、未読、既読に関わらず全てのお知らせが表示されます。



1 お知らせリスト

未読は太字で、既読は通常表示されます。各行を選択するとお知らせの内容が確認できます。

1 ページ 10 件が表示されますが、画面に収まらない場合は、下にスクロールして確認できます。

2 『前へ』ボタン

前のページに戻ります。

3 ページ数

現在のページ番号が表示されます。

4 『次へ』ボタン

次のページに進みます。

5 『一括既読』ボタン

全てのお知らせを既読とします。

6 『閉じる』ボタン

お知らせ画面を閉じます。



お知らせリストから任意のお知らせを選択すると、その内容を確認する事ができます。



内容確認後のお知らせは既読となり、通常文字で表示されます。

8 項-2 ログイン時のお知らせ表示



ログイン時に未読のお知らせがある場合、お知らせ画面がポップアップされます。

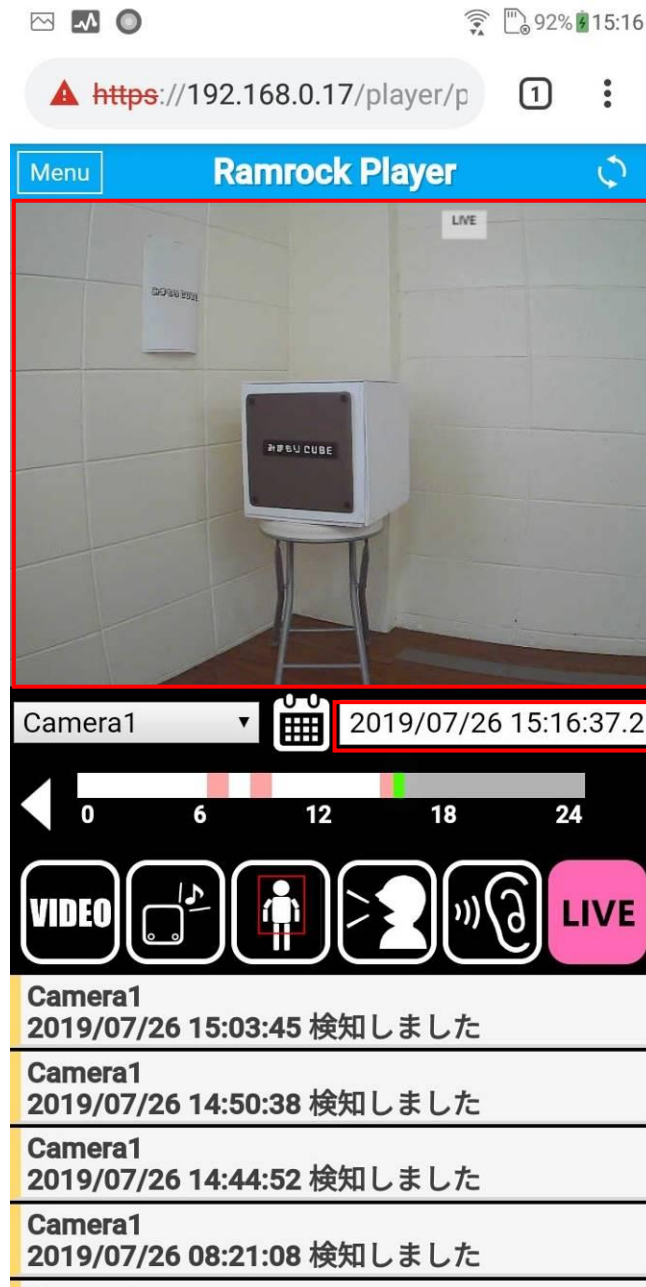
未読のお知らせが無い場合には表示されません。

※上記のメニューから『お知らせ』を選択する事で全てのお知らせを確認できます。

2 節 映像再生

選択したカメラのライブ映像、もしくは録画映像を表示するエリアです。

暗視モード中は白黒映像での表示となります。



現在表示されている映像の
日時が表示されます。

1 項 ライブモードと録画再生モード

1 項-1 ライブモードと録画再生モードの切替え

起動時の初期画面はライブモードになっています。

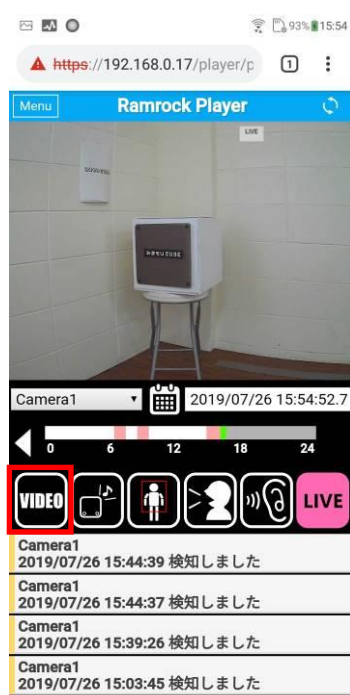
ライブモードでは下図(左)のように『LIVE』ボタンがピンク色で表示されます。

●モード切替え

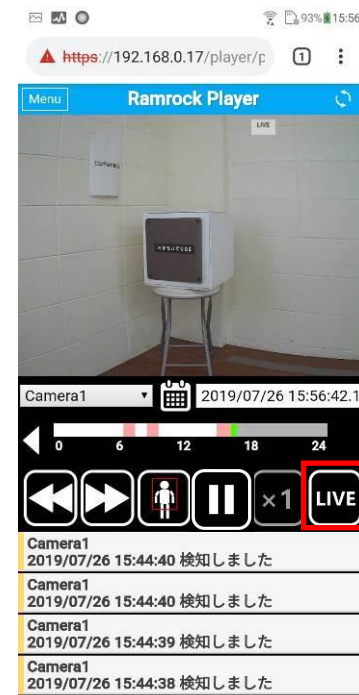
『VIDEO』ボタンをタップすると、下図(右)のように録画再生モードに切り替わり、『LIVE』ボタンは白黒になり『⏮』ボタンが表示されます。

録画再生モード時に『LIVE』ボタンをタップするとライブモードに戻ります。

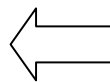
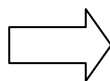
ライブモード



録画再生モード

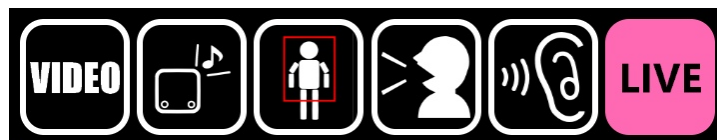


「VIDEO」
をタップする



「LIVE」
をタップする

ライブモードのボタン



録画再生モードのボタン

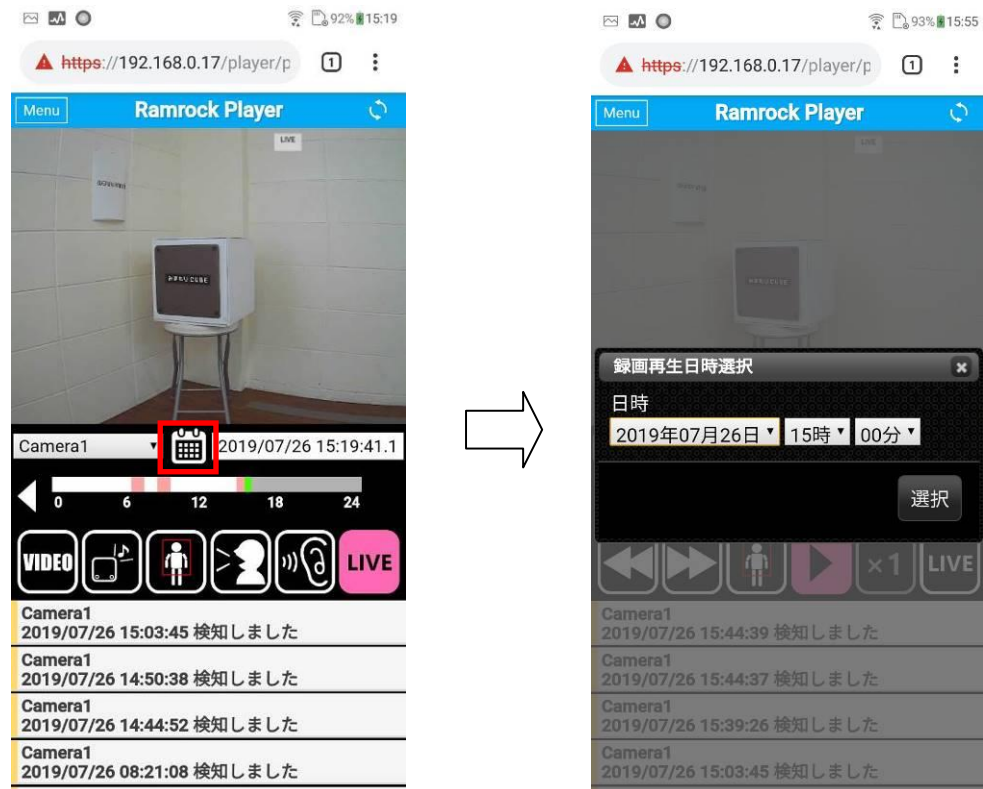


※詳細は 6 節 操作ボタンに記載しています。

3 節 再生日時指定

録画は約 6 日間保存されています。なお、録音はされません。

録画映像の日時を指定して再生することができます。



日時指定アイコンをタップすると録画再生日時選択画面が表示されます。

年月日、時間、分をそれぞれ選択して『選択』をタップします。その日時に移動して再生が始まります。表示は通信端末により異なる場合があります。

年月日リストの例

2019年08月07日	☐
2019年08月08日	☐
2019年08月09日	☐
2019年08月10日	☐
2019年08月11日	☐
2019年08月12日	☐
2019年08月13日	☐
2019年08月14日	☐
2019年08月15日	☒

当日を含め、録画データの存在する日付を選択できます。

時間リストの例

08時	☐
09時	☐
10時	☐
11時	☐
12時	☐
13時	☐
14時	☐
15時	☐
16時	☐
17時	☒

0 時～23 時までの 1 時間間隔で選択できます。

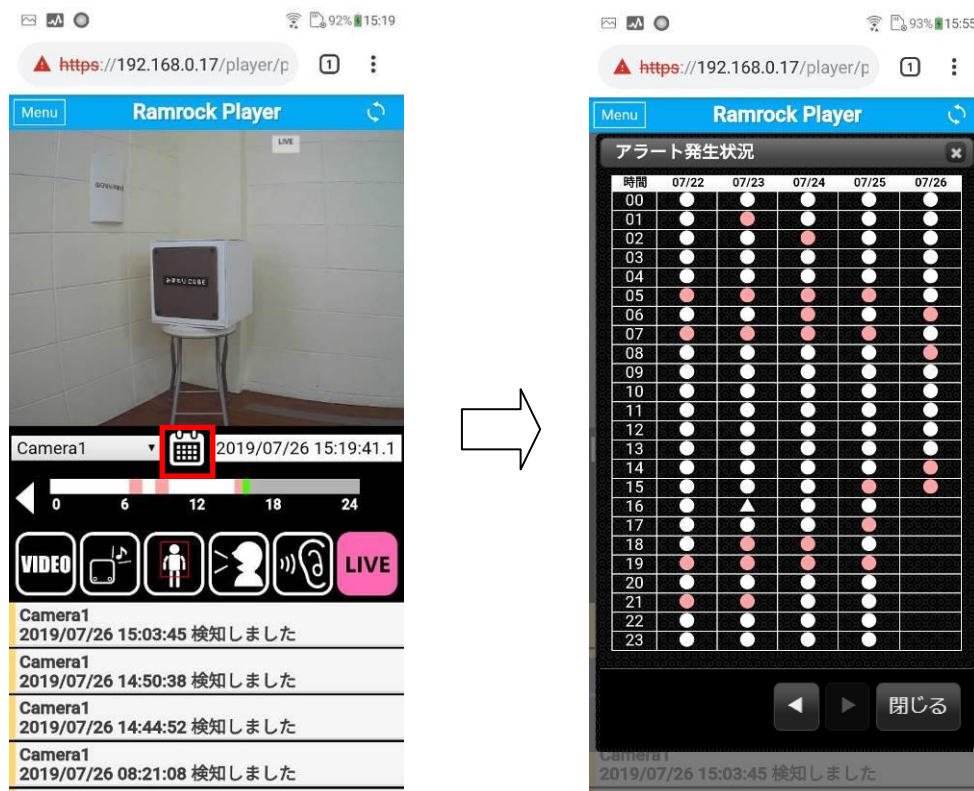
分リストの例

13分	☐
14分	☐
15分	☐
16分	☐
17分	☐
18分	☐
19分	☐
20分	☐
21分	☐
22分	☒

00 分～59 分までの 1 分間隔で選択できます。

4 節 アラート発生状況

日時指定アイコンを長めにタップ(3 秒程度)すると、録画データの存在する過去の日付のアラート(検知情報)の発生状況を表で確認することができます。



縦軸に時間帯「00」～「23」、横軸に今日を含めた過去 5 日間が表示されます。

例)「00」は 00:00:00 から 00:59:59、「23」は 23:00:00 から 23:59:59 の時間帯。

【表中の記号の説明】

記号	録画	アラートの数
○	あり	なし
●	あり	1 件 ～ 6 件
●	あり	7 件 ～ 12 件
●	あり	13 件以上
△	一部なし	なし
△	一部なし	1 件 ～ 6 件
△	一部なし	7 件 ～ 12 件
△	一部なし	13 件以上
×	なし	なし

再生したい日付・時間帯の記号をタップすると、その時間帯の映像が再生されます。

アラート(検知情報)がある場合はその時間帯の先頭アラート(検知情報)から再生されます。

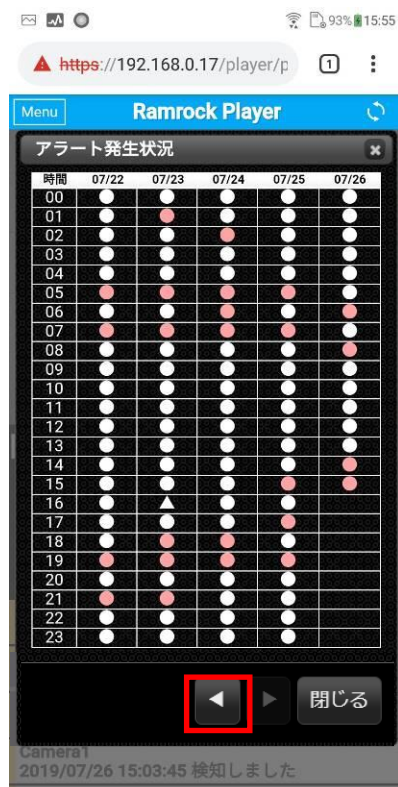
無い場合はタップした時間帯の録画のある時間帯から再生されます。

●5日以上過去のアラート発生状況

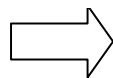
表示されている日付より過去に録画データが存在する場合、『◀』ボタンが表示されます。

『◀』ボタンをタップすると5日間毎に過去に遡ってアラート発生状況が表示されます。

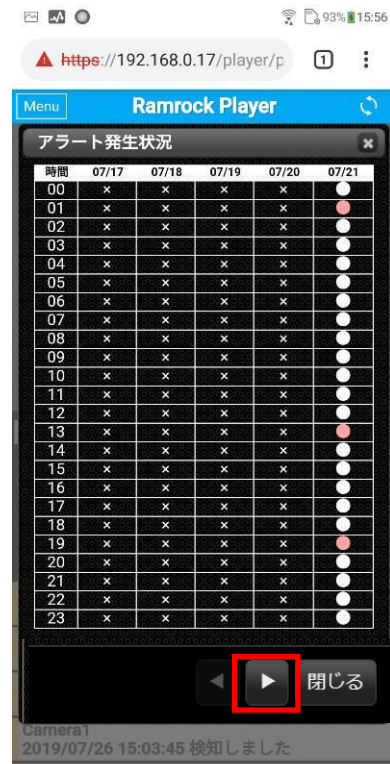
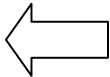
それ以上過去に録画データが存在しない場合は、『▶』ボタンのみ表示され、『▶』ボタンをタップすると5日間毎に現在へ向かって戻ります。



「◀」
をタップ



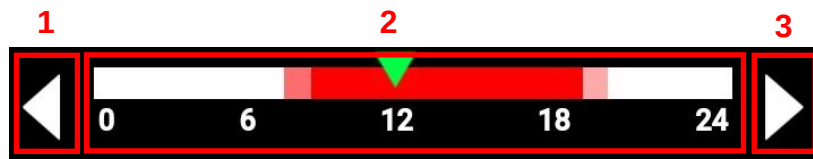
「▶」
をタップ



5 節 タイムスライダー

ここでは、録画映像の再生操作を行います。

プレーヤーでは、タイムスライダーを操作して録画映像の再生日時を指定することができます。



1. 前日へボタン

前日の同時刻（現在の再生時刻と同時刻）の録画映像を再生します。

2. タイムスライダー

現在の再生位置が「▼」で示されます。

タップ、または「▼」をタップしてスライドさせることで再生時間を1分間隔で指定します。

スライド時には録画時刻が表示されます。

スライダー内の色は以下の様に配色されます。

記号	録画	アラートの数
□	あり	なし
■	あり	1件 ~ 6件
■	あり	7件 ~ 12件
■	あり	13件以上
■	なし(過去)	なし
■	なし(未到来時刻)	なし

3. 次日へボタン

次日の同時刻（現在の再生時刻と同時刻）の録画映像を再生します。

同時刻が未到来時刻の場合、ライブ映像に切り替わります。

【ライブ再生時】



『次日へ』ボタンは表示されません。

「■」が現在時刻を示し、5分間隔で更新されます。

【当日の録画再生時】



「次日へボタン」は表示されません。

「■」が現在時刻を示し、「▼」は録画映像の再生時刻を示します。

【1 日前～の録画再生時】



「▼」は録画映像の再生時刻を示します。

【最も過去の録画再生時】



『前日へ』ボタンは表示されません。

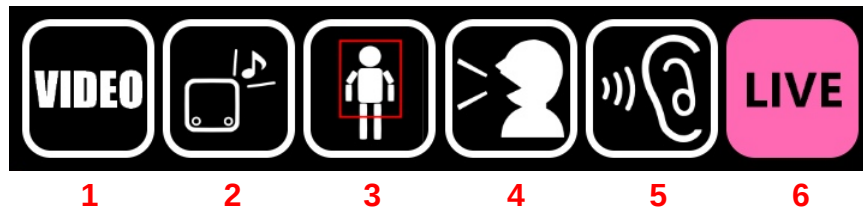
「▼」は録画映像の再生時刻を示します。

6 節 操作ボタン

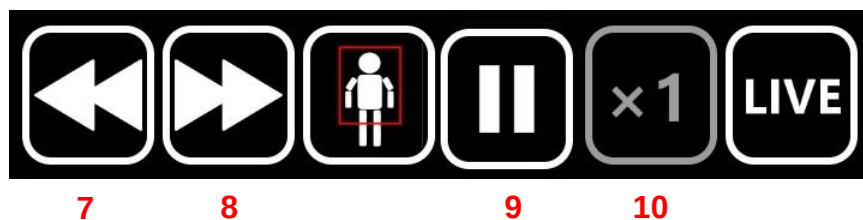
ここでは、映像再生に関する操作ボタンの説明を行います。

ライブモードと録画再生モードで表示されるボタンが違います。

●ライブモード



●録画再生モード



【ライブ映像 表示時】

下図赤枠内のように「LIVE」と表示



【録画映像 表示時】

下図赤枠内のように「VIDEO × 1」など再生速度を表示



1～6 まではライブモード時のボタンです。

1. VIDEO ボタン



ライブモード時のみ表示されます。

録画再生モードに切り替えるボタンです。

『VIDEO』ボタンをタップした直後はライブモードと同時刻の映像が表示されます。

2. CUBE から音を鳴らすボタン



ライブモード時のみ表示されます。

検知時の通知音を CUBE から再生する事ができます。

※通知音詳細設定の『CUBE から試聴』と同じ機能です。

3. 検知枠を表示／非表示ボタン

【検知枠表示】

【検知枠非表示】



検知枠の表示と非表示を切り替える事ができます。

検知枠の表示の際は、ボタンにも赤枠が表示されます。

検知枠の非表示の際は、ボタンの赤枠が表示されません。

※表示設定の『検出枠を表示する』と同じ機能です。

4. 声かけボタン



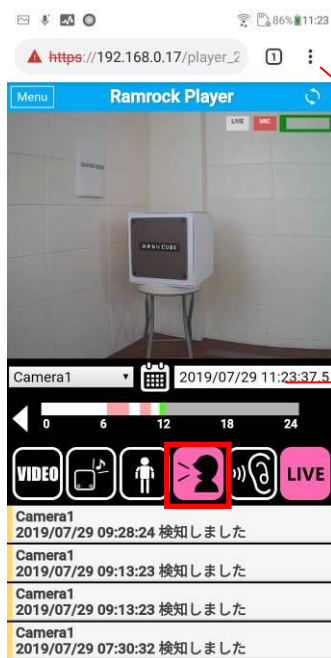
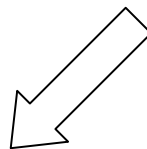
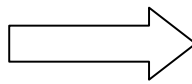
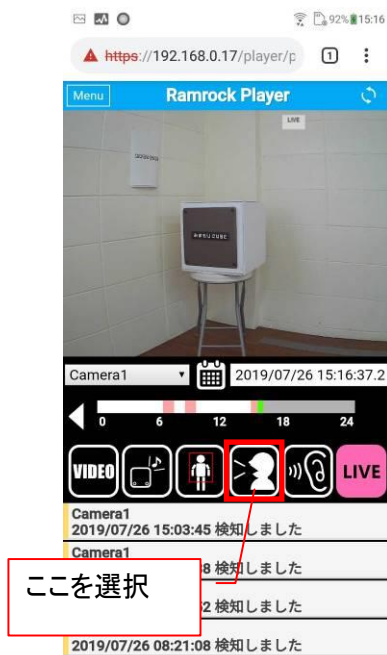
※iOS (iPhone,iPad)には対応しておりません。

ライブモード時のみ表示されます。

お使いの通信端末から声をかけた音声を CUBE から流します。

CUBE を設置した場所にいる人に声をかけることができます。

呼びかけは最長 30 秒で自動切断されるようになっています。



声かけ機能を使用中は左のようにMICと表示されます。

声かけボタンがピンク色になります。
再度ボタンをタップすると声かけ機能のオンオフを切り替えることができます。

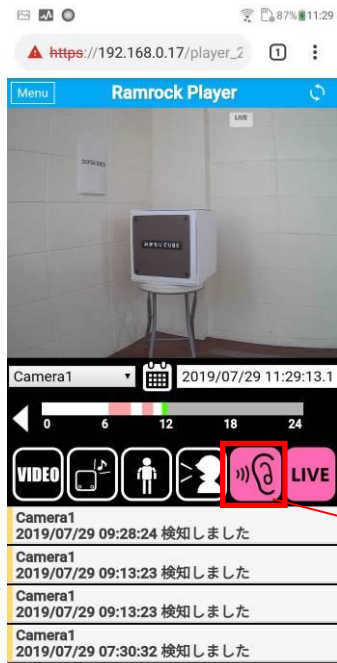
5. 集音ボタン



ライブモード時のみ表示されます。

ボタンをタップした後、CUBE のマイクで集音した音声を通信端末から出力します。

CUBE を設置した場所の音(人の音声も含む)を通信端末のスピーカーで聞くことができます。



集音機能を使用中は、ボタンがピンク色になります。ピンク色になっても音が聞こえない場合は、通信端末の音量を確認してください。

6. LIVE ボタン

【録画再生時】



【ライブ再生時】



タップすると現在の映像を再生(ライブモード)します。

ライブモード中はボタンがピンク色になります。

7～10 までは録画再生モード時のボタンです。

7. 前アラートスキップボタン(前のアラート(検知情報)へ / コマ戻し)

【録画再生時】



検知箇所の録画映像にスキップするボタンです。

再生時刻から過去に検知した一つ前のアラート発生時の録画映像を再生します。

【録画停止時】



コマ戻しボタンです。

映像を 1 コマずつコマ戻しします。

8. 次アラートスキップボタン(次のアラート(検知情報)へ / コマ送り)

【録画再生時】



検知箇所の録画映像にスキップするボタンです。

再生時刻から現在時刻に向けて検知した一つ次のアラート発生時の録画映像を再生します。

【映像停止時】



コマ送りボタンです。

映像を 1 コマずつコマ送りします。

9. 再生停止ボタン

【録画再生時】



【録画停止時】



録画再生モード時に表示されます。

録画映像の再生と停止を行います。

映像停止状態では、スキップボタンがコマ戻し、コマ送りボタンに切り替わります。

10. 倍速ボタン



録画映像を倍速再生します。

倍速の種類は 2 倍速、4 倍速、8 倍速があります。

タップを繰り返すと「x1」→「x2」→「x4」→「x8」と再生速度が上がり、

さらにタップを続けると「x8」→「x4」→「x2」→「x1」と再生速度が戻ります。

7 節 アラートリスト(検知履歴)

アラートリストには、現在再生している映像の時刻以前のアラート(検知情報)が表示されます。表示される件数は 10 件となります。



アラートリストは、新規アラート(検知情報)が発生した際には直ぐに更新されます。

株式会社ラムロック

〒820-1111

福岡県飯塚市勢田 1950-1

TEL:09496-2-3156

FAX:09496-2-3157

0120-927-760

<https://ramrock-eyes.jp>